

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的、取組の内容、取組の効果
田辺三菱製薬株式会社	医薬品製造販売業	6728人 (連結) 3383人 (単独)  2021年3月末時点	<p><b>【テレワーク勤務制度導入の背景・目的】</b> 働き方の選択肢を広げ、メリハリのある柔軟で効率的な働き方を支援することで、業務生産性向上と多様な人材の活躍に繋げることを目的に導入</p> <p><b>【テレワーク勤務制度の概要（2021年5月現在）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• テレワーク可能な業務のある全従業員を対象とし、事前の上長承認により月上限回数なく実施可能</li> <li>• 一日の全部または一部をテレワーク勤務とすることを可能とし、コアタイムなしフレックスタイム制度や裁量労働制度と併用した時差勤務や中抜けも可能</li> <li>• 一定基準を満たした場合に、テレワーク手当を支給</li> </ul> <p>&lt;これまでの経緯&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2016年6-9月：約300名規模のトライアル実施</li> <li>2017年1月：制度として全社で正式導入</li> <li>2017年11月：嘱託社員を対象に追加、事前登録制の廃止</li> <li>2018年4月：特定理由（育児や海外との会議等）による月上限回数廃止</li> <li>2020年7月：理由を問わず月上限回数廃止、パート・新入社員を含めた全従業員への対象拡大</li> <li>2021年5月：テレワーク手当の支給開始</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <p>コロナ前：テレワーク月間およびテレワーク・デイズへの参画と、効果や好事例の社内広報活動 トライアルを経た順次の制度拡大</p> <p>コロナ時：COVID-19感染状況に応じて拠点毎に出社LEVELを設定し、出社率をコントロール 従業員アンケートより抽出された課題（ネットワーク環境や職制のマネジメント）に対する対応 オンライン会議ツール（Teams等）の活用推進、脱ハンコプロジェクトの推進</p> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 通勤時間削減等によるワークライフバランスの充実（一部社員の育児短時間勤務の解消にも繋がった）</li> <li>• 脱ハンコ・ペーパーレスを含むデジタル化の加速</li> <li>• 一定頻度のテレワークによるオフィススペースの効率化</li> </ul> <p><b>【COVID-19対応】</b></p> <p>既にテレワーク勤務制度を導入していたため、COVID-19感染拡大時に速やかに原則テレワークに移行できた。また、ネットワーク環境等の課題に都度迅速に対応することで、事業継続への影響なく業務遂行できた。自社HP上において、テレワーク実施率を公開中。</p>